令和４年２月３日

保護者各位

富山県立富山南高等学校
校長　辻　本　　努

県立学校における新型コロナウイルス感染者等に対する措置などの変更について

日頃から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申しあげます。
標記につきまして、県教育委員会より下記のとおり変更するとの通知がありました。引き続き感染症対策の徹底について万全を期すようお願いいたします。

記

１　積極的疫学調査の範囲について
（１）濃厚接触者
・濃厚接触者に特定された生徒・教職員は、**無症状のときはＰＣＲ検査等の対象とされない**。（同居家族が感染して濃厚接触者に特定された場合等を除く。）
・上級学校（大学、専門学校等）への進学のために受験する者が濃厚接触者に特定された場合、無症状であっても特例としてＰＣＲ検査等の対象とする。
（２）濃厚接触者以外の者
従前は**濃厚接触以外の者**を幅広に検査されたが、**今後は検査対象とされない**。

２　学校の対応
（１）出席停止
次の①～③の場合は、出席停止とする。
①**生徒本人が感染**した場合（治癒するまで）
②**生徒本人が濃厚接触者**に特定された場合（感染者に最後に濃厚接触した日の翌日から起算して14日間（オミクロン株感染者の濃厚接触者は７日間））
③**生徒本人又は同居家族に発熱、咳、のどの痛み、鼻水等の症状がある**場合
なお、同居家族が濃厚接触者になった場合において、**生徒本人及び同居家族の全員が無症状のときは登校可能とするが、感染不安から登校しない場合は、出席停止**とする。
また、上記③の場合は、なるべく医療機関を受診する。

（２）濃厚接触を避ける取組みについて

次に挙げる取組みを徹底し、生徒や教職員が濃厚接触者と特定される活動は厳に慎む。

・食事のときは黙食を励行する。
・会話をするときはマスクの着用を徹底する。
・マスクは正しく着用（鼻出し、あごマスク等は厳禁）する。
・教室等は定期的に換気を実施する。
・当面の間、各教科の活動で、感染リスクの高いと思われる実技系の科目（音楽・体育等）については、身体接触を避け、マスク着用のまま実践できる活動にするなど、感染リスクを最大限軽減するよう工夫する。

（３）部活動について

これまでの対応について、オミクロン株の特性を踏まえ次のとおりとする。

・自校練習のみの活動とし、他校等と合同の活動は行わない。
・接触を伴う活動を避け、個人や少人数での感染リスクの低い活動を短時間（２時間以内）で行う。
・吹奏楽など飛沫拡散の可能性がある活動を行う際は、対面を避け、適切な距離を保って活動する。

３　その他

・外出する場合には、マスクの着用や手洗い、咳エチケットの励行などの感染防止対策と、「密閉」「密集」「密接」の「３つの密」を回避する。
・家庭内や学校活動外での感染が疑われる事例が散見されることから、生徒に直接指導するとともに、家庭等においても感染症対策の徹底してもらう。
・新型コロナウイルス感染症には誰もが感染する可能性があることを踏まえ、感染者や濃厚接触者等に対する誤解や偏見のないよう、また、個人の人権を尊重し、特にＳＮＳなどインターネットで個人の特定につながる情報を拡散させない。